

伊藤 豊彰 (いとう・とよあき)

新潟食料農業大学 教授／農学博士

【経歴】

- ・ 1958年 山形県鶴岡市生まれ
- ・ 1978年4月 東北大学農学部入学
- ・ 1982年3月 東北大学農学部（農芸化学科）卒業
- ・ 1982年4月 東北大学大学院農学研究科修士課程入学（土壌立地学専攻）
- ・ 1984年3月 東北大学大学院農学研究科博士課程前期課程修了
- ・ 1984年4月 山形県職員に採用
- ・ 1985年3月 山形県職員を退職
- ・ 1985年4月 東北大学農学部土壌立地学講座助手
- ・ 1994年5月 農学博士（東北大学）（5月12日）
- ・ 1994年8月 東北大学農学部附属農場 栽培植物環境科学講座（大学院）助教授
- ・ 2003年4月 東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター
栽培植物環境科学講座 助教授
- ・ 2007年4月 東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター
栽培植物環境科学分野 准教授
- ・ 2018年4月 新潟食料農業大学 教授 現在に至る

- ・ NPO法人「田んぼ」副理事長（2006から現在まで）

【専門】

- ・ 土壌肥料学および農業における環境科学。

学内外のフィールドを活用して、農業生産と環境汚染防止を調和的に解決するための技術開発研究に従事。例えば、黒ボク土の生成分類、水田における温室効果ガス（メタン）の発生抑制法、水田および畑の土壌リン酸の有効利用、リン酸資源枯渇に対応するための家畜ふん堆肥リン酸の活用技術、生産と生物保全を調和させる技術（冬期湛水・有機水稻栽培など）、製鋼スラグ系資材による津波被災水田の修復（産発プロ）、現在は主に、製鋼スラグ系資材による高温登熟下における米の品質改善に関する研究に従事。

【著書】（すべて共著）

- ・ 土壌サイエンス入門 第二版、2018、文永堂出版
- ・ 農学の知を復興に生かす、2018、東北大学出版会

- ・ にぎやかな田んぼ、2015、京都通信社
- ・ コンポスト科学—環境の時代の研究最前線、2015、東北大学出版会
- ・ 地域と環境が蘇る水田再生、2006、家の光協会

【受賞】

- ・ 日本土壌肥料学会技術賞（2018）
- ・ 東北大学総長教育賞（東北大学）（2015）
- ・ 農場教育賞（全国大学附属農場協議会）（2011）